私たちの手で支えあいの地域をつくる

社会福祉法人の社会貢献による買い物問題解決の取り組み

- 「サロンあわや」と「リカバリーセンターひびき」の連携事例-

「サロンあわや」買い物ツアー in 若松区

6月13日、若松区二島にある複合商業施設には、買い物を楽しむ「サロンあわや(粟屋区の地域交流サロン)」の皆さんの姿がありました。

話を聞くと、メンバーの中には車を持っていなかったり、車椅子を使ったりしているので、普段、思うように買い物に出かけられないという人がいるとのこと。ではなぜ、メンバーが揃って買い物に出かけることになったのでしょうか。



今回の買い物ツアーが実現した背景には、粟屋区にある介護老人保健施設「リカバリーセンターひびき」を運営する社会福祉法人孝徳会の協力がありました。

高齢者の買い物問題と「リカバリーセンターひびき」の思い

高齢運転者に起因する重大交通事故が相次いだことから、運転免許を返納する高齢者が増えるなど、高齢者の移動手段の確保が全国的な課題となっています。公共交通機関が発達し、多種多様な商業施設が集まる都市部ではあまり問題になりませんが、そうでない地域では、日常の買い物にも支障を感じている高齢者もいます。

そのような中、高齢会員の買い物問題の解決に向けた 取り組みを模索していた「サロンあわや」と、地域の一 員として地域を支えたいという社会福祉法人側の意向が



合わさってこの事業が実現しました。地域交流サロンの主催団体と社会福祉法人が運営する施設が 地域課題解決のために協力して開催した今回の買い物ツアーは、芦屋町では初めての取り組みです。

わくわく買い物ツアー

当日の参加者は14人。日頃の活動場所である粟屋 区公民館から、施設のマイクロバスに乗り込み出発。 若松区二島の商業施設まで、片道20分程度の道中は、 小旅行の雰囲気でした。目的地に到着後、皆さんそれ ぞれお目当ての売り場を目指し、短い時間でしたが買い物を満喫しました。参加者からは、「芦屋町にある店 で取り扱っていない商品を買うことができた」、「最近、 出不精になっていたが今日の外出は楽しかった」など の声が出ていました。



また、サロン側、施設側双方の関係者からは、「今後もこのような取り組みを継続したい」という話を聞くことができました。

▷問い合わせ 芦屋町社会福祉協議会事務局 (☎222-2866)



高齢者の交通事故をなくす『鍵』…



高齢者運転免許証返納者支援制度

高齢のドライバーによる交通事故の増加に歯止めをかけ るため、運転に自信がなくなった、または運転する機会が 少なくなった高齢者が、運転免許証を自主返納しやすくな る「高齢者運転免許証返納者支援制度」があります。

▷問い合わせ

【支援申請手続き】地域振興・交通係(☎223-3539)

【免許返納手続き・運転経歴証明書発行】折尾警察署交通第一課(☎691-0110)

運転免許証を返納した 人だけでなく、更新を せずに平成28年4月 以降に失効となった人 も対象です。

免許返納手続き

平日・午前9時~午後4時 ※土日祝日や年末年始は受

とき



申請

場所



支援内容

下記の①または②

①芦屋タウンバス

・北九州市営バス

100円券×200枚

共通乗車券

のいずれか1つ

ところ

- ●折尾警察署など県内 の警察署
- ※交番では受け付けで きません。
- ●北九州運転免許試験 場(小倉南区)など 県内4つの試験場

手続きに必要なもの

運転免許証

※運転経歴証明書の発行は、返 納手続きとは異なります。発 行を希望する人は、折尾警察 署に問い合わせてください。

支援申請手続 役場 環境住宅課窓口

対象者の条件

下記の①または②の人で、 ABC を全て満たす人

- ①免許証の有効期限内 に、全種類の免許証 を返納した
- ②免許証を更新せずに、 失効した
- A 芦屋町民であること
- B 返納日または失効日 に満 65 歳以上

手続きに必要なもの

次の①または②のいずれか 1つ

- ①運転免許証の取消通知
- ※免許返納時に無料で交 付されます。
- ②運転経歴証明書の写し
- ※警察署または試験場で 発行されます。

失効した人

返納.

た

運転経歴証明書の写し

- ※警察署または試験場で 発行されます。
- ※代理人が申請する場合、 本人の委任状・身分証 明書が必要です(同一世 帯の人は委任状不要)。



②タクシー初乗り 利用券 30 枚 TAXI



C 平成 28 年 4 月 1 日 以降に運転免許証を 返納または失効した